臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

1995 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日に、当院で胃癌に対して治癒切除術（リンパ節郭清を伴う胃全摘術や幽門側胃切除術など）を受けた 70 歳以上の患者様。

■ 研究課題名

「機械学習を用いたリンパ節転移予測モデルによる高齢胃癌患者における縮小手術適応の後方視的シミュレーション研究」

■ 当院の研究責任者(所属)

藤本　剛士　（消化器外科）

■ 当院の試料･情報の管理責任者(所属)

藤本　剛士　（消化器外科）

■ 本研究の目的･方法･研究実施期間

高齢胃癌患者では標準的胃切除術・リンパ節郭清と比較し低侵襲な縮小手術の適応が検討されます。本研究では周術期因子から機械学習によりリンパ節転移確率を予測し、縮小手術適応への影響を後方視的にシミュレーションします。作成した予測モデルが、過去の判断結果をどの程度正確に見分けられているかを評価します。

主要評価項目は予測モデルの ROC-AUC および PR-AUC（ともに予測の正確さを表す統計指標）。

研究期間中に胃癌に対して当科で治癒切除を施行された約 1400 例を対象とします。

リンパ節転移有無でグループを分け、電子カルテに記載のある診療記録、検査データを比較･分析します。

研究実施期間：　2026 年 5 月 18 日～2026 年 12 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

年齢、性別、アメリカ麻酔学会術前身体分類（ASA-PS)、Charlson 併存疾患指数(CCI)、Body mass index（BMI)、Modified Glasgow Prognostic Score (mGPS), 胃癌 stage，術式，出血量，手術時間，周術期輸血の有無，リンパ節郭清度, Clavien-Dindo 分類による術後合併症，術前の血液生化学検査所見、病理組織学的検査所見、等

■ 他の研究機関への提供･提供方法

他の研究機関への試料･情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）　亀田総合病院消化器外科　藤本　剛士
〒296-8602 千葉県鴨川市東町 929　電話：04-7092-2211